

付録1 検討の経緯

① 構成の設定

- ・ 2章の研究開発領域構成を設定
エネルギー分野：20領域（グループA：10、グループB：10）
環境分野：15領域（グループC：7、グループD：8）

② 情報収集・分析・原稿作成

- ・ 1章に関する情報収集・分析
- ・ 2章に関する情報収集・分析、俯瞰報告書作成協力者への依頼
ご協力いただいた俯瞰報告書作成協力者：133名
ご協力いただいた学協会：29法人

③ 取りまとめ

- ・ 1章、2章の内容整理
- ・ 俯瞰ワークショップの開催
エネルギー分野：2022年11月2日、11月16日、12月9日開催
環境分野：2022年10月27日、10月31日、12月16日開催
概要は【令和4年度 環境・エネルギー分野 俯瞰ワークショップ開催概要】参照
- ・ 最終取りまとめ

【令和4年度 環境・エネルギー分野 俯瞰ワークショップ開催概要】**1. 日時**

○ エネルギー分野

- グループA 令和4年11月2日(水) 09:30～13:00 (オンライン形式)
グループB 令和4年11月16日(水) 12:00～15:30 (オンライン形式)
全体議論 令和4年12月09日(金) 10:30～13:00 (ハイブリット形式)

○ 環境分野

- グループC 令和4年10月31日(月) 14:00～17:30 (オンライン形式)
グループD 令和4年10月27日(木) 13:00～16:30 (オンライン形式)
全体議論 令和4年12月16日(金) 13:00～15:30 (ハイブリット形式)

※大気環境領域については別途、俯瞰ワークショップ「これからの持続可能な大気環境に関する研究開発の枠組みについての小検討会」を実施

令和4年8月9日(火) 10:00～12:30 および9月22日(木) 13:30～16:00 (ハイブリット形式)

2. 主催

国立研究開発法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター (JST-CRDS)
環境・エネルギーユニット

3. 目的

俯瞰の結果について当該分野の多数の専門家と幅広く対話・議論を行うことを通じ、俯瞰報告書の最終取りまとめに向けて考慮すべき点や各種示唆を得る。

4. 参加者 (付録2参照)

- 「研究開発の俯瞰報告書 環境・エネルギー分野 (2023年)」作成協力者
○ 関連分野の有識者

5. 進め方

環境とエネルギー各分野を2つのグループに分け、ディスカッションを行った後、各分野全体での全体議論を実施した。